

表 4. 薬学生の禁煙支援・喫煙に対する意識の授業による変化

設問 ¹⁾	評価時点	回答者の喫煙経験				ρ 値 ²⁾
		未経験 (N=116)		経験 (N=38)		
		平均値	中央値	平均値	中央値	
タバコは嗜好品だと思う	開始前	2.92	3	2.45	2.5	n.s
	途中	3.28	3	2.79	3	n.s
	終了後	3.39	3	2.82	3	0.027
	ρ 値 ³⁾	<0.001		0.010		
他人に迷惑をかけなければ喫煙は個人の自由だと思う	開始前	2.80	2	2.26	2	n.s.
	途中	3.45	4	2.58	2.5	0.002
	終了後	3.70	4	2.97	3	0.006
	ρ 値 ²⁾	<0.001		<0.001		
禁煙できないのはその人の意志が弱いからだと思う	開始前	2.44	2	2.53	2	n.s
	途中	2.50	2	2.50	2.5	n.s
	終了後	2.58	2	2.45	2	n.s
	ρ 値 ²⁾	n.s		n.s		
禁煙は社会全体で取り組まなければならない問題だと思う	開始前	1.79	1	2.29	2	0.018
	途中	1.65	1	2.03	2	0.030
	終了後	1.44	1	1.79	2	0.012
	ρ 値 ²⁾	<0.001		<0.001		
身近な人がタバコを吸っていたらやめるように説得しようと思う	開始前	2.25	2	3.13	3	0.001
	途中	1.92	2	2.71	2	0.001
	終了後	1.77	1	2.47	2	<0.001
	ρ 値 ²⁾	<0.001		<0.001		
タバコを吸う様子はカッコいいと思う	開始前	4.09	5	3.37	3	<0.001
	途中	4.27	5	3.61	3	<0.001
	終了後	4.41	5	3.63	3	<0.001
	ρ 値 ²⁾	<0.001		0.025		
タバコ1箱の値段を値上げした方が良いと思う	開始前	1.66	1	2.18	2	0.006
	途中	1.63	1	2.08	2	n.s.
	終了後	1.70	1	1.97	2	n.s.
	ρ 値 ²⁾	n.s.		n.s.		
タバコに対してだけ世間の風当たりが強いと思う	開始前	4.34	5	3.76	4	0.003
	途中	4.48	5	3.89	4	0.004
	終了後	4.34	5	3.89	4	0.016
	ρ 値 ²⁾	0.012		n.s.		

1)全ての設問において同じ選択肢を使用した

(1: そう思う、2: ややそう思う、3: どちらでもない、4: ややそう思わない、5: そう思わない)

2)禁煙経験あり群となし群での比較は、Mann-Whitney U 検定を行った。

3)開始前と途中、終了後での比較は、対応のある Friedman 検定を行った。

n.s.: not significant